

令和6年度 部(局)方針書・室方針書・課方針書

| | |
|-------|-------|
| 部署名 | 所属長 |
| 議会事務局 | 村田 浩二 |

1. 現状と課題

- ① 議員任期の実質的な最終年次であり、より一層慎重な議員対応が必要となる。
- ② 新型コロナウイルス感染症の影響により中断していた各種事業(研修視察、議会報告会等)が、令和5年度から徐々に再開されてきているため、それぞれの事業を着実に実施する必要がある。
- ③ 新庁舎の令和8年度供用開始に向けて、建設工事や什器整備計画、移転計画が進められることから、議会としてもそれに対応するための検討が必要となる。

2. 取組方針

- ① 議員個々の政治姿勢を考慮しながら、円滑な議会運営が行われるよう取り組む。
- ② 各種事業を計画的に実施できるよう、社会動向等を注視しながら、議員からの相談への対応や議員への的確な情報提供を行う。
- ③ 新庁舎建設特別委員会での協議がスムーズに進められるよう、執行部と連携しながら、委員への情報提供や助言等を行うとともに、委員会としての要望や意見等を伝えられるよう取り組む。

3. 中間レビュー

- ① 各議員の政治姿勢を斟酌しながら情報提供や助言を行っており、今後も円滑な議会運営に向けて取り組む。
- ② 各常任委員会及び議会運営委員会の所管事項について、それぞれ先進的な取組を行う自治体の視察に向けて先方と調整し、円滑に遂行できるようサポートすることができた。また、広報広聴常任委員会を中心として開催が予定される議会報告会については、これまでとは違う新たな試みを含むことから、全議員の共通理解を図り、万全な体制で臨めるよう準備する。
- ③ 建設工事の発注に際して急遽予算補正が必要となったことから、執行部からの説明の機会を設けるにあたり、正副委員長と相談の上、最も効率的な方法で進めていけるよう調整した。引き続き執行部と連携しながら、新庁舎建設に関する事項について特別委員会における協議や情報共有が必要な場合には調整をする。

4. 最終レビュー

5. 所管する施策

| 施策名 | 主要事業 |
|-----|------|
| | |
| | |
| | |